

新型コロナウイルス感染症対策

医療や介護サービスを安心して受けるために



～みんなで気をつけたいこと～

新型コロナウイルス感染症等の流行時には、私たち医療・介護従事者は厳しい状況下で働くことになります。区民の皆さまが安心して医療や介護サービスを受けられるように、私たちも日々努力を重ねておりますが、ぜひ区民の皆さまにもご協力いただき、一緒に安心して暮らせる旭区にしていきたいと思っております。そのためのリーフレットを作成いたしました。ぜひご活用下さい。

作成メンバー



マスクの着用と感染リスク ～正しいマスクの着用は感染リスクを大幅に減らします～

●マスクは正しくつけましょう。

マスクは正しくつけないと効果がありません。使用後もゴムの部分を持って捨てましょう。



あごまで隠して！



鼻は出さない！



全部あかん！



OK！



●医療機関を受診するときや、介護サービスを利用するときは必ずマスクをしましょう。



家の中でも
ヘルパーさんが
来たらマスクを
します♪



必要な時以外は
マスクを外さない。
(水分補給は適切に)

《飛沫による感染リスクのイメージ図》



距離（約 1.5m）を取るとさらにリスク減

感染リスク

高

低



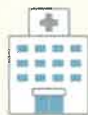
【福島病院 高橋先生からのお話】

お互いがマスクをしていなければ飛沫による感染が起こります。お互いがマスクをしていると感染リスクは低くなり、さらに、距離が離れていると感染リスクはほぼなくなります。

マスクの着用は予防よりも、人にうつさない効果が大きいのです。

無症状でも人にうつさない心遣いが大切であり、回りまわって皆さまを感染から守ることになります。

マスクを正しく使い、家族や友人を守り、自分自身を守りましょう。



～ 医療機関を受診するとき ～



待合室での会話は控えて



マスクをしていても
会話は控えてね！

ソーシャルディスタンスを保つ



受診前には自宅で検温を

検温記録をつけましょう

熱がある場合は受診前に連絡を



受診前と後は手洗いうがいを

かかりつけ医を持ちましょう



手を洗おう



うがいしよう



混み合う時間は
避けましょう。

(医療機関からの声)

《福島病院 高橋先生》

新型コロナウイルス感染症は、症状が出る1～2日前から、感染力が非常に強くなります。

ウイルスは目に見えませんし、1回の検査で陽性にならない方もおられます。

症状が無くても、軽くても油断できません。

医療機関としては、感染予防に努めていますが、皆さまのご協力なしでは予防はできません。

みんながワクチンを受けられるようになるまで、医療機関、介護施設とともに、区民の皆さまのご協力が大切です。一人一人が感染予防に努め、旭区を新型コロナウイルスから守りましょう。





～介護サービスを利用するとき～



●通所・入所サービス利用のとき（デイサービス・デイケア・ショートステイなど）

利用時には消毒を



利用前には自宅で検温



（デイサービスからの声）

《デイサービス一寸法師 藤野さん》

私たちも感染予防に努めていますが、「〇〇デでクラスターが出た！」などのデマが広がり苦しめられたこともあります。

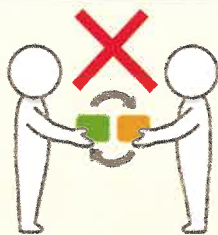
そんな中で皆さまから「頑張って」のお声かけは本当に力になります。どうかご利用時の感染対策にご協力をお願いします。



体調が悪いときは休みましょう



物のやりとりをしない



（施設相談員からの声）

《フェリス生江 島田さん》

施設側は感染対策をしていますので、安心してご利用ください。

また、利用者様もご利用前から検温等の体調管理をしていただき、皆さまが安心して施設をご利用いただけるよう、ご協力をお願いします。



●訪問サービス利用のとき（訪問介護・訪問看護・訪問リハ・ケアマネージャーなど）

ご家族もマスクをお願いします



みんなで協力
しよう！

訪問時の換気にご協力下さい



体調が悪いときは事前に連絡を



お茶などのご心配は無用です

職員はマスクを外しません



必要時に防護具を着用します



お互いを
守るために！

（訪問看護からの声）

《牧訪問看護 ST 八津川さん》

旭区の訪問看護師ステーションは感染対策のために、訪問中は手洗い消毒はもちろんのこと、マスク、ガウン等の防御策を徹底しています。たいそうに思われるかもしれませんが、皆さまの健康を守ることが最優先です。どうぞご理解ご協力をお願いします。



（ヘルパーステーションからの声）

ヘルパーの訪問中は、マスクの着用にご協力をお願いします。マスクや換気など、皆さまのご協力で新型コロナウイルス感染症は防げます！しっかりとマスクをして自分の命を守りましょう。

お互いに「うつさない、うつらない」を心がけましょう！

《㈲アルサ会 山田さん》



正しい知識で正しく予防

自宅に来訪者がいるときは必ず換気をしましょう



正しい手洗いで感染予防



長時間の懇親会等は感染リスクを高めます



マスクなしのカラオケは感染が起こっています



買物は短時間で、おしゃべりは控えめに



閉じこもりにならないように適度な散歩を



屋外のラジオ体操や自宅でできる筋トレを



医療・介護従事者、感染者への差別はダメ



感染者が増加しているときは外出自粛（離れていてもつながる工夫を）



買い占めない



《困ったときには》

	名称・連絡先	内容
感染の疑いがある時 	かかりつけ医がいる場合 かかりつけ医（ ） かかりつけ医がいない場合 新型コロナ受診相談センター（帰国者・接触者相談センター） ☎06-6647-0641（24 時間受付）	PCR 検査は主治医の指示に従ってください。 夜間・休日やかかりつけ医がいない方などは、新型コロナ受診相談センター（帰国者・接触者相談センター）にご相談ください。 （旭区保健福祉センターからの声） 《尾原保健師》  家庭内感染が増えています。 感染者がいる場合、可能な限り食事や寝るときも部屋を分けましょう。 室内でもマスク着用、こまめな換気や手洗い、取っ手やドアノブなど共用部分の消毒をしましょう。
経済的に困った時の相談 	・暮らし相談窓口（旭区役所 2 階 2 3 番窓口） 受付時間 9：00～17：30 ☎06-6953-2380 （土日・祝日年末年始を除く） ・生活福祉資金貸付制度 （旭区社会福祉協議会） ☎06-6957-2200	新型コロナ感染症の影響などで生活にお困りの方。 低所得者や障がい者または高齢者の世帯に対し、資金の貸付けと必要な相談支援を行います。
高齢者に関する相談 	旭区保健福祉センター保健福祉課 ☎06-6957-9857 地域包括支援センター ●旭区（大宮・高殿） ☎06-6957-2200 ●東部（太子橋・今市・千林・森小路・清水・新森） ☎06-4254-3336 ●西部（中宮・生江・赤川） ☎06-6958-5030 ●旭陽ランチ（高殿） ☎06-6953-8511 ●今市ランチ（太子橋・今市・千林・森小路） ☎06-6958-5566	介護保険制度、敬老優待乗車証や緊急通報システムに関することなど高齢者制度の手続きや、高齢者の相談窓口になります。 高齢者の方々が住み慣れた地域で、安心して生活を送っていただくための支援を行っています。 介護保険のサービスを利用したいけど手続きがわからない、最近物忘れが増えて気になる、介護に疲れてきた・・・など、困った時にはひとりで悩まず、まずはご相談ください。
もし感染してしまったら 	お住まいの区の保健福祉センターから連絡があります。 原則として病状に応じて、入院または宿泊療養となります。 無症状あるいは軽症の方は、自宅療養となる場合もあります。	
《コロナ感染症に関する知識や情報入手先》 ●大阪市旭区：トップページ（osaka.lg.jp） http:// www.city.osaka.lg.jp/asahi/ 重要な情報、新着情報にて、新型コロナウイルス感染症等に関する情報や、大阪市、大阪府からの通知を掲載しています。 旭区保健福祉センター☎：06-6957－9968（月～金曜日の9時～17時30分（土・日曜日、祝日、年末年始を除く） ●大阪市 www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu010/covid19/ 新型コロナウイルス感染症対策支援情報サイト 新型コロナウイルス感染症の影響を受けた、事業者の方や市民の方を支援するための制度等をご案内します。		